

LET'S
corporation



超ミニカメラ

4K & Full HD / Wi-Fi

詳細取扱説明書



目次

FCC ステートメント	4
コロケーションの禁止	5
重要な注意	5
FCC 固有の吸収速度(SAR)ステートメント	5
WEEE の通達	5
CE 規制の通知	6
バッテリー警告	6
注意事項	7
カメラの防水に関する重要なお知らせ	9
防水ケースの特性に関する重要なお知らせ (オプション)	11
1 はじめに	12
1.1 システム要件	12
1.1.1 コンピュータへの接続	12
1.1.2 モバイル端末を接続する	13
1.2 特長	13
1.3 パッケージの内容	14
1.4 製品の概要	15
1.5 ボタン操作	16
2 入門編	17
2.1 メモリカードの挿入	17
2.2 機器の充電	18
2.2.1 コンピュータからの充電	18
2.2.2 コンセントから充電する(オプション)	19
2.3 インジケーター・ライトの定義	20
2.4 LCM 画面の情報	21
2.5 マウントで取り付け	23
2.5.1 クリップマウントとストラップに取り付ける	23
2.5.2 自転車マウントに取り付ける (オプション)	24
2.5.3 磁石マウントに取り付ける (オプション)	27
2.5.4 三脚マウントに取り付ける (オプション)	27
2.5.5 デスクトップマウントに取り付ける (オプション)	28
2.5.6 ヘッドマウントに取り付ける (オプション)	30
2.5.7 吸盤マウントに取り付ける (オプション)	31
2.6 防水ケースの使用 (オプション)	32

3	初期セットアップ	34
3.1	カメラアプリケーションのインストール	34
3.2	Wi-Fi の接続	35
4	Life Cam アプリケーションの使用	36
4.1	カメラに接続する	36
4.2	ビデオ録画	37
4.2.1	ビデオ録画画面	38
4.2.2	ビデオ録画設定メニュー	40
4.3	写真の撮影	41
4.3.1	写真撮影画面	42
4.3.2	写真撮影設定メニュー	44
4.4	低速度撮影ビデオ (タイムラプス)	45
4.4.1	低速度撮影画面	46
4.4.2	低速度撮影設定メニュー	48
4.5	画像の表示とビデオの再生	49
4.5.1	画像の表示	50
4.5.2	ビデオの再生	51
4.6	画像とビデオのダウンロード	53
4.6.1	ダウンロード画面の表示	54
4.7	iOS 版 Life Cam アプリケーション	55
4.7.1	起動画面	55
4.7.2	ビデオ録画画面	56
4.7.3	写真撮影画面	57
4.7.4	低速度撮影(タイムラプス)画面	58
4.7.5	再生画面	59
4.7.6	ダウンロード・削除画面	60
5	コンピュータへの接続	61
6	ソフトウェアのインストール	62
7	編集用ソフトウェアの紹介	63
8	仕様	64

このガイドについて

この取扱説明書本書(以降、本書)の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。当社ではこのユーザーガイドの正確性と完全性には万全を期していますが、情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。当社は技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

FCCステートメント

超ミニカメラ(以降、本機)は、FCC規則パート15に定められた、クラスBデジタル機器に関する試験に合格し、同規則に準拠することが証明されています。これらの制限は、住宅用設置物を有害な干渉から適切に保護するよう定められています。本機は、無線周波数エネルギーを発生・使用、および放射します。また、本書に従わずに取り付け・使用した場合、無線通信に有害な干渉が発生する場合があります。しかし、特定の設置で干渉が起こらないという保証はありません。本機が、ラジオまたはテレビに有害な受信干渉をもたらす場合（これは本機の電源をオフ/オンにすることで判断できます。）次の方法により干渉の解決を試みることをお勧めします。

- 受信機の向き、または場所を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本機を接続する。
- 販売店または経験を積んだ無線またはテレビ技術者にご相談ください。

本機はFCC規則パート15に準拠しています。運用は次の2つを条件とします。

(1) 本機は有害な干渉を起こしてはならない。

(2) 本機は望まない動作を発生しかねない干渉を含むいかなる受信干渉も受け入れる必要がある。

FCCの注意コンプライアンス責任のある当事者が明示的に承認していないなんらかの変更を行った場合、本機を操作するためのユーザー権限が無効になります。

コロケーションの禁止

他機のアンテナや送信機を、本機と同じ場所で設置または操作をしないでください。

重要な注意

放射線被爆ステートメント：本機は制御不能な環境に対して宣言された FCC 放射線被爆制限に準拠しています。エンドユーザーは、RF 被爆適合性を満たすために特定の操作指示に従う必要があります。FCC 被爆適合性要件への順守を維持するために、本書に示された操作指示に従ってください。

FCC固有の吸収速度(SAR)ステートメント

本機は制御不能な環境に対して宣言された FCC ポータブル RF 被爆制限に準拠しており、本書で説明した操作に対して安全です。製品をユーザーの体からできるだけ離して設置したり、もし可能であれば本機を低い出力に設定すると、RF 被爆をさらに下げるることができます。

WEEEの通達

EUの個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄



製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは適切な引き取り業者に引き渡して廃棄する必要があります。本機またはバッテリーのリサイクルについては、各市区町村役場、本機を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。材料のリサイクルは天然資源の保護を助け、人間の健康および環境を守ります。

CE規制の通知

本機は、無線および通信機器の電磁両立性指令(1995/5/EC)に関する加盟国の次の法律の擦り合わせについて理事会指令に定められた要件に準拠していることをここに確認します。
低電圧指令(2006/95/EC)、電気電子機器における特定有害物質使用制限指令(2002/95/EC)、トルコのEEE指令。

バッテリー警告

- ❖ 常に付属品を使用して充電してください。バッテリーを不適切に取り扱うと、爆発を招くおそれがあります。
- ❖ バッテリーを分解したり、穴を開けたりしないでください。またはバッテリーをショートさせないでください。
- ❖ バッテリーはお子様の手の届かないところに保管してください。
- ❖ 直火にさらされると、バッテリーは爆発することがあります。バッテリーは絶対に火気に投じないでください。
- ❖ 使用済みバッテリーの廃棄は、お住まいの自治体の規制に従ってください。
- ❖ バッテリーを自分で交換することは絶対にしないでください。交換の際は、販売店にご相談ください。

注意事項

- ❖ 本機を分解したり、自分で部品を取り外したりしないでください。その場合、すべての保証が無効になります。
- ❖ お子様やペットが飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管してください。
- ❖ 本機から煙や異臭が出ているのに気づいたら、直ちに電源をオフにしてください。そして、ご購入店または弊社に修理をご依頼ください。自分で修理を試みたりしないでください。
- ❖ 推奨された電源アクセサリーのみを使用してください。本機で明確に推奨されていない電源を使用すると、過熱、機器のゆがみ、火災、感電、その他の危険の原因となります。
- ❖ Wi-Fi信号は建物を通過できません。信号伝送の上限は10mです。
- ❖ Wi-Fi操作チャンネルリスト：Ch1～Ch11。
- ❖ 本機はワイヤレスデータ通信を採用しているため、近くの機器に電波障害を起こしたり、近くの機器により電波障害を受けることがあります。
- ❖ 本機を電子の近くまたは電波障害のある場所で使用しないでください。
- ❖ 特定の環境では、電波受信が悪化することがあります。
- ❖ 他の機器も本製品と同じ2.4GHz帯域を使用している場合、両方の機器の処理速度が遅くなることがあります。
- ❖ 本機は使用中に温かくなることがあります、これは異常ではありません。
- ❖ 本機の不適切な使用または操作は、本機または付属品の損傷の原因となり、保証が無効となります。

- ❖ このRF電子機器で生成された無線周波数(RF)は他の電子機器の操作に悪影響をもたらす原因となり、故障を引き起こすことがあります。ワイヤレス通信と回路も他の電子機器に障害をもたらすことがありますので、次の注意事項に従ってください。
 - ・【航空機】機内では、無線送信機を使用しないでください。機器のWi-Fi機能をオフにしてください。
 - ・【車両】本機で送信される無線周波数は、車両の電子システムに影響を及ぼすことがあります。影響の可能性については、車両のメーカーまたは販売店にお問い合わせください。
 - ・【ペースメーカー】ペースメーカーに対する干渉の可能性を防ぐために、ペースメーカーを使用する人が本機を使用しているとき、機器とペースメーカーの間に15cm(6インチ)以上の距離を置き、胸ポケットに本機を入れないように通知する必要があります。無線障害の疑いがある場合は、直ちに本機のスイッチをオフにしてください。
 - ・【医療機器】個人用医療機器を使用している場合、機器メーカーまたは医師に問い合わせてお使いの機器が本機の無線通信から十分にシールドされているか確認してください。
 - ・【医療施設】病院と医療研究所は、外部RFエネルギーに影響される装置を使用することができます。医療職員や掲示により無線周波数に障害を与える可能性のある機器のスイッチをオフにするように求められたら、その指示に従ってください。
 - ・【爆発地点または掲示のある場所】爆発の障害を防ぐために、爆発地点または「送受信兼用無線機のスイッチをオフにすること」の標識のある区域ではすべての標識または指示に従い、無線周波数に障害を与える可能性のある機器のスイッチをオフにしてください。
- ❖ 本機は、バーコードを撮影するには向いていません。
- ❖ 本機を1時間以上連続録画使用すると熱くなるため、冷却する必要があります。本機を停止して冷却した後に、再び使用してください。これによる本機の損傷はありません。

カメラの防水に関する重要なお知らせ

本機はIEC防水分類(IPX5)のClass VIに準拠しており、全方向で噴流水に耐えることができ、日常活動の防水特性を保持しています。

機器を使用する前の注意事項：

- ❖ 异物、砂または埃がUSB/メモリカードスロットの防水カバーに付着していないことを確認します。异物または物体が付着したら、柔らかい布で慎重に取り除いてください。
- ❖ USB/メモリカードスロットの防水カバーに、ひびや損傷がないことを確認します。
- ❖ USB/メモリカードスロットの防水カバーがしっかりと密閉されていること、またカバーが濡れた状態で開いていないことを確認します。
- ❖ 濡れた手でUSB/メモリカードスロットの防水カバーを開けたり閉じたりしないでください。感電したり機器が故障する原因となります。
- ❖ 本機は日常生活における一般的な行動においてのみ防水機能があります。製品を水に浸さないでください。間違って水につけたり入れたりした場合、直ちに電源をオフにし、本機をご購入店または弊社に修理をご依頼ください。
- ❖ 本機を化学薬品や溶液に触れないようにしてください。
- ❖ 人的過失に起因する内部浸水は、保証の対象外となります。
- ❖ 本機は-10~50°Cの温度範囲、および0~95%RHの湿度範囲での使用にのみ適しています。

使用後の注意事項 :

- ❖ 本機に水滴が付いた場合、柔らかい布を使用して慎重にお手入れし、本機が完全に乾燥したことを確認してからUSB/メモリカードスロットの防水カバーを開いてください。
- ❖ USB/メモリカードスロットの防水カバーの内部側面に水が付いた場合、機器を完全に乾燥させてから使用してください。

保管とメンテナンス :

- ❖ 本機は-20~60°Cの温度、および0~90%RHの湿度範囲の環境でのみ保管してください。
- ❖ 洗浄、さび止め、くもり止めなどのために、本機に化学薬品を使用しないでください。使用した場合、防水機能が低下します。
- ❖ 本機が汚れた場合、USB/メモリカードスロットの防水カバーがしっかりと密閉されていることを確認してから、低圧流水で汚れを洗い流し、続いて柔らかい布で水気を拭き取るか、自然乾燥させてください。
- ❖ 本機の防水機能を維持するために、機器のUSB/メモリカードスロットの防水カバーを年に1回交換することをお勧めします。
- ❖ 本機に衝撃を与えないように注意してください。ケースやレンズが損傷したり、防水機能が損なわれる可能性があります。
- ❖ メモリカードには、寿命があります。寿命になると正常に録画できなくなる恐れがありますので、定期的に新品への交換することをお勧めします。

防水ケースの特性に関する重要なお知らせ (オプション)

防水ケース(オプション)は IEC Class VIII (IPX8)仕様に準拠しており、ケース内部に本機を取り付けている場合、3mの深さの真水に最大30分間浸すことが可能です。

水中操作の注意事項 :

- ❖ 3mを超える深さの水中で製品を使用しないでください。
また、水中で30分以上長く製品を使用しないでください。
- ❖ 機器を水に浸しているときに、防水ケースを空けないでください。
- ❖ 防水ケースを付けたまま水に飛び込んで、水面の衝撃を受けないでください。過度の衝撃力は水が侵入する原因となります。

上記の指示に従わない場合、水が侵入しカメラが損傷したり壊れたりする原因となります。ユーザーの過失に起因する水による損傷は、保証の対象外です。

本システムの利用を開始することで、あなたが上記内容に同意するものと見なされます。スポーツ活動の間に発生した損傷は、保証の対象外です。

1 はじめに

超ミニカメラ(以降、本機)をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本機はレジャー活動中の録画・録音がリアルタイムでできるように設計されています。

1.1 システム要件

1.1.1 コンピュータへの接続

PCに接続するには、PCが次の仕様を満たしていることを確認してください。

Windows の場合

- Windows XP SP2 / Vista / Win 7 / Win 8 / Win 10
- Pentium IV 3.2GHz / AMD Athlon FX 2.6GHz 以上の CPU
- 2GB 以上の RAM
- NVIDIA GeForce 7600GT / ATI X1600 シリーズ 以上のグラフィックスボード
- USB ポート
- 16 ビット カラー ディスプレイ互換モニター
(1280x1024, 32 ビット カラー ディスプレイ推奨)
- 250 MB の使用可能ディスク空き容量
- CD-ROM ドライブ

Macintosh の場合

- Mac OS 10.4 以上
- Power Mac G3 以上
- 256MB 以上の RAM
- 110MB の使用可能ディスク空き容量
- USB ポート
- CD-ROM ドライブ

1.1.2 モバイル端末を接続する

モバイル端末を接続するには、お使いのモバイル端末が次の仕様を満たしていることを確認してください。

iOSオペレーティングシステムの場合：

- バージョン：8.0 以降
- 製品名：iPhone 4S / iPhone 5 / iPhone 5S / iPad / iPad 2 / 新 iPad (Retina ディスプレイ) / iPad Air 等

Androidオペレーティングシステムの場合：

- バージョン：4.1 以降
- ブランド名：HTC / SONY / SAMSUNG / LG 等
- 画面の解像度：MDPI / HDPI

1.2 特長

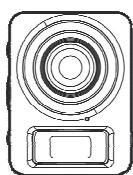
- 優れた 8MP CMOS センサー
- フル HD ビデオカメラ (1920x1080 @ 30fps)
- Wi-Fi 内蔵
- 4K MJPEG 低速度撮影ビデオ (タイムラプス)
- IEC 防水分類(IPX5)の Class V に準拠
- 防水ケース (オプション) は IEC Class VIII (IPX8)仕様に準拠
- モバイル端末 (iOS / Android App) を通したリアルタイムライブビデオプレビュー
- セルフタイマー機能のサポート
- App / PC 編集ソフトウェアのサポート

1.3 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠品または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

標準：

カメラ



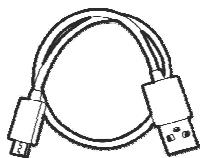
クリップマウント



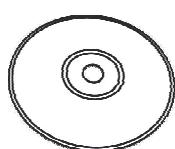
ストラップ



Micro USB
ケーブル



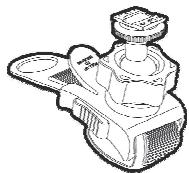
CD-ROM



クイック
スタートガイド



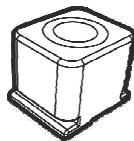
自転車マウント



磁石マウント



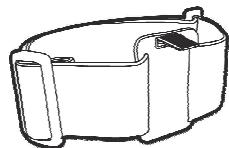
三脚マウント



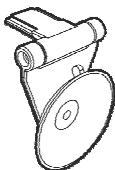
デスクトップ
マウント



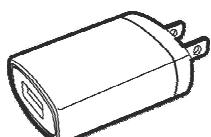
ヘッドマウント



吸盤マウント



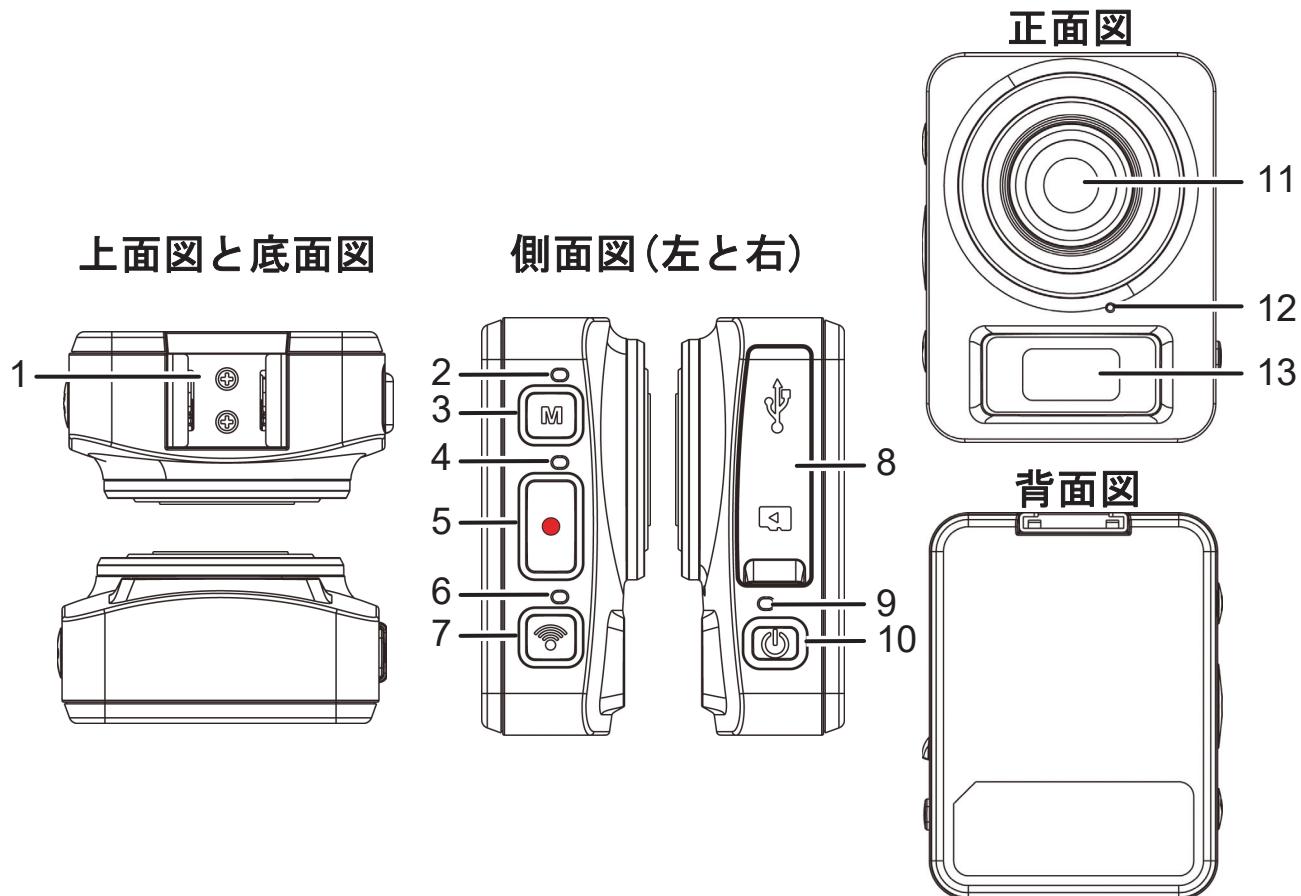
USBプラグ



防水ケース
(オプション)



1.4 製品の概要



番号	項目
1	ブラケットソケット
2	モードインジケーターライト
3	モードボタン
4	低速度撮影 / キャプチャ / 録画インジケーターライト
5	録画ボタン
6	Wi-Fi インジケーターライト
7	Wi-Fi ボタン

番号	項目
8	USB / メモリカードスロットの防水カバー
9	電源インジケーターライト
10	電源ボタン
11	レンズ
12	マイクロフォン
13	LCM 画面

1.5 ボタン操作

Wi-Fi 機能を使用せずに、カメラだけでも操作することができます。それぞれのボタンの機能の説明については、以下の表を参照してください。

項目	機能
モードボタン	モードの変更 (低速度撮影/キャプチャ/録画モード)
録画ボタン	<ul style="list-style-type: none">低速度撮影モードで、[録画] ボタンを押すと、ビデオの録画を開始します。もう一度押すと録画を停止します (機器が電源節約モードに入り、シャットダウンステータスになったら、[電源] ボタンを押して録画を停止します)。[カメラ] モードで、[録画] ボタンを押すと、写真をキャプチャします。[ビデオ] モードで、[録画] ボタンを押すと、ビデオの録画を開始します。もう一度押して、録画を停止します。
Wi-Fi ボタン	<ul style="list-style-type: none">Wi-Fi をオンまたはオフにします。
電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">カメラをオンまたはオフにします。リセットするには、[電源] ボタンを最低5秒長押ししてください。

工場出荷時設定に戻したい場合 :

カメラの Wi-Fi がオフになっていることを確認します。

[モード] ボタンを長押しし、[Wi-Fi] ボタンを押します。

ビープ音で促されたら、工場出荷時設定が完了したことを示します。

2 入門編

2.1 メモリカードの挿入

1. USB / メモリカードスロットの防水カバーを開きます。
2. メモリカードを挿入します。この時、メモリカードの端子部分が本機の前面に面するようにします。カチッと音がして所定の位置に収まるまでメモリカードを押します。



3. USB/メモリカードスロットが防水カバーでしっかりと密閉されていることを確認してください。防水カバーでしっかりと密閉することで、生活防水が有効になります。



4. メモリカードを取り外すには、メモリカードを押してスロットから取り出します。

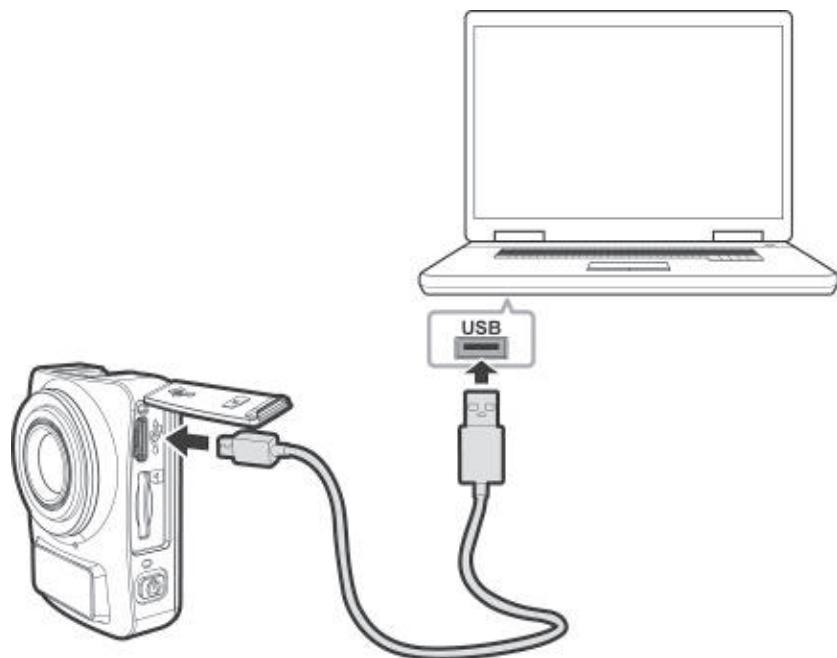
注意：

1. 本機の電源がオンになっている時は、メモリカードの取り外しまたは挿入をしないでください。これにより、機器とメモリカードが損傷することがあります。
2. Class 10 以上の定格のMicro SDカード (最大 32GB) を使用してください。
3. 初めて使用する前に、Micro SDカードをフォーマットしてください。

2.2 機器の充電

2.2.1 コンピュータからの充電

1. USB / メモリカードスロットの防水カバーを開きます。
2. Micro USB ケーブルを機器のポートに接続します。
3. Micro USB ケーブルのもう一方の端を、コンピュータの空き USB ポートに接続します。

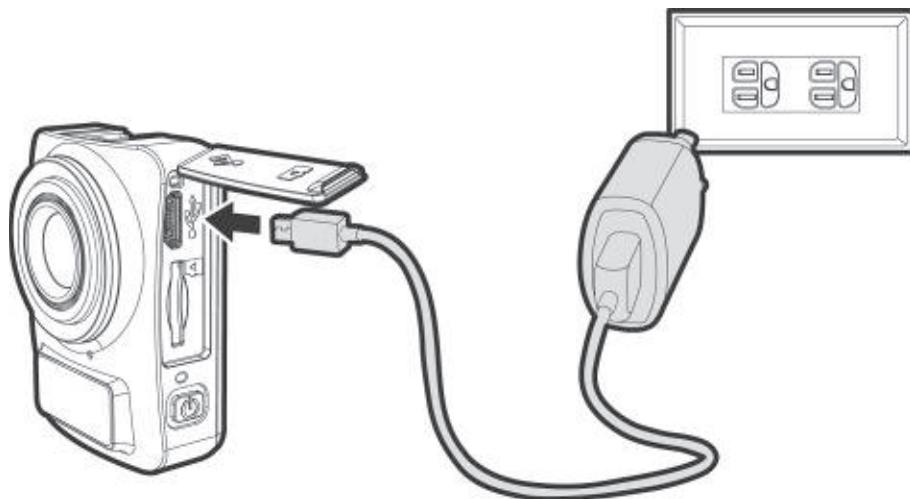


4. 充電完了後、USB/メモリカードスロットが防水カバーでしっかりと密閉されていることを確認してください。防水カバーでしっかりと密閉することで、生活防水が有効になります。



2.2.2 コンセントから充電する(オプション)

1. USB / メモリカードスロットの防水カバーを開きます。
2. Micro USB ケーブルを機器のポートに接続します。
3. Micro USB ケーブルの一方の端を、コンセントに差し込まれた USB 電源アダプターのポートに接続します。



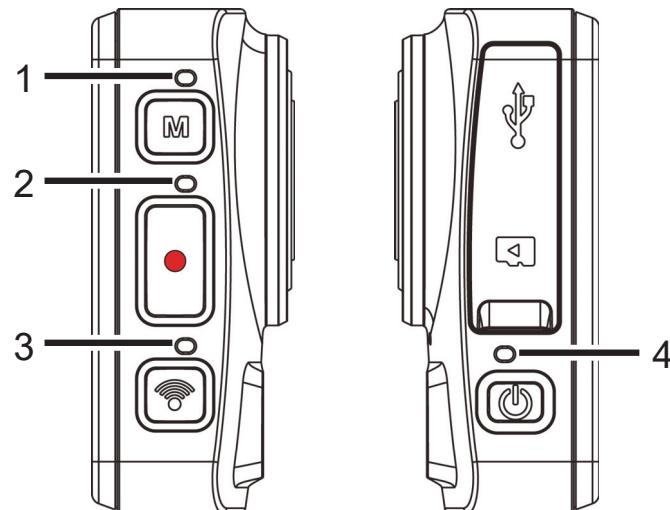
4. 充電完了後、USB/メモリカードスロットが防水カバーでしっかりと密閉されていることを確認してください。防水カバーでしっかりと密閉することで、生活防水が有効になります。



注意 :

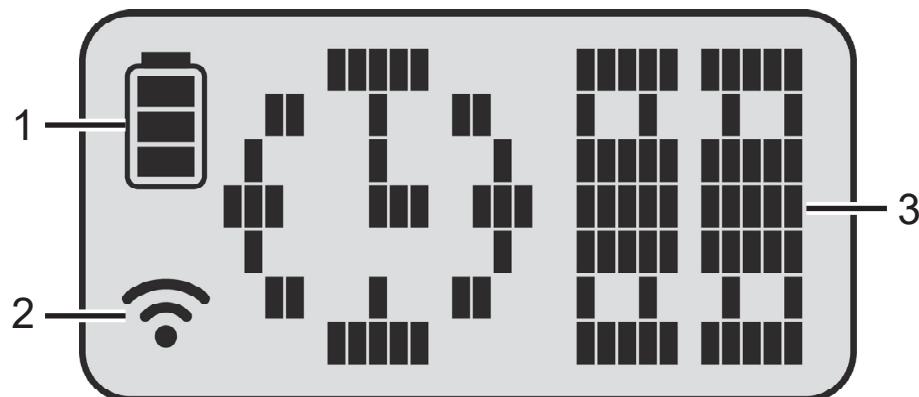
1. 周囲温度が 45°C 以上になった場合、リチウムイオンバッテリーは充電できなくなります。
これはリチウムイオン バッテリーの特性であり、欠陥ではありません。
2. Wi-Fi 機能が有効にしない場合、機器は約 1 時間程度操作できます。
3. 充電中に機器をオンにすると、充電は遅くなります。

2.3 インジケーター・ライトの定義



番号	項目	ステータス	LEDインジケーター	サウンド効果
1	モードインジケーター・ライト	充電モード	赤で点滅	1回ビープ
		セルフタイマー	赤で点滅	なし
		低速度撮影モード	赤で点滅	なし
2	低速度撮影 / キャプチャ / 録画インジケーター・ライト	低速度撮影	赤で点滅	1回ビープ (時間間隔)
		キャプチャ	赤で点滅	1回ビープ
		録画	赤で点滅	1回ビープ
3	Wi-Fi インジケーター・ライト	Wi-Fi オン	赤	1回ビープ
		Wi-Fi オフ	表示なし	1回ビープ
4	電源インジケーター・ライト	電源オン	赤	なし
		電源オフ	表示なし	なし
		間もなく電源が切れます	赤で点滅	なし
		充電中	赤	なし
		完全に充電	表示なし	なし

2.4 LCM画面の情報



番号	項目	アイコン	説明
1	バッテリーステータス		完全に充電されている状態です
			バッテリーは 2/3 が残っています
			バッテリーは 1/3 が残っています
			バッテリーの残量がありません
			充電中です
2	Wi-Fi ステータス		Wi-Fi オン
			Wi-Fi オフ
3	ステータス		低速度撮影モード
			キャプチャモード
			録画モード

番号	項目	アイコン	説明
			メモリカードエラー（損傷、ロック、またはカード未搭載）
			メモリカードがいっぱいです
			モバイルに接続されています
			コンピュータに接続されると、USBモードに入ります
			間もなく電源が切れます

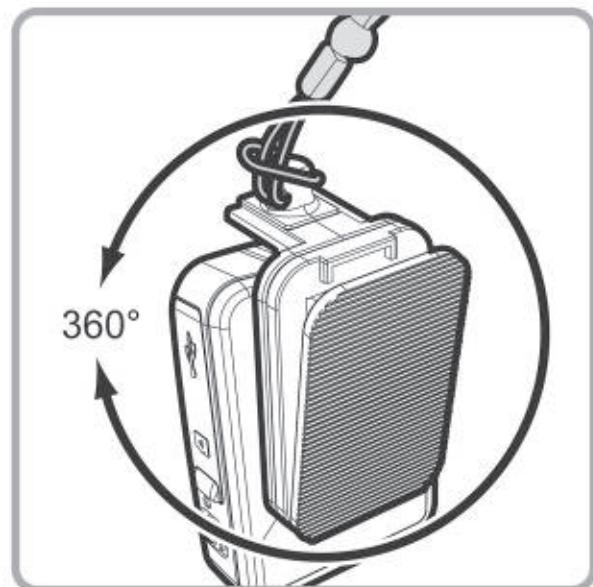
2.5 マウントで取り付け

2.5.1 クリップマウントとストラップに取り付ける

1. ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、固定ラッチを機器の支持受け部に押し込みます。



2. ストラップのひもを、固定具の上部の穴に通して結びます。



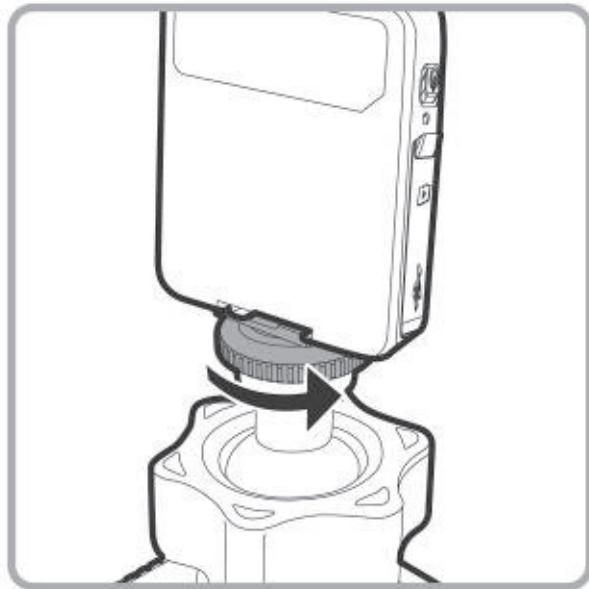
3. ストラップのひもが機器にしっかりと固定されていることを確認します。固定具の台は360度調整できます。

2.5.2 自転車マウントに取り付ける (オプション)

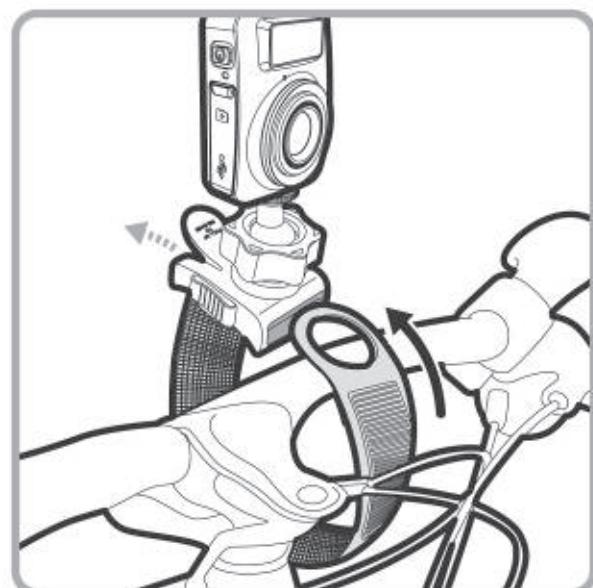
1. 自転車マウントラッチのノブを緩め、ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、支持受け部に押し込みます。



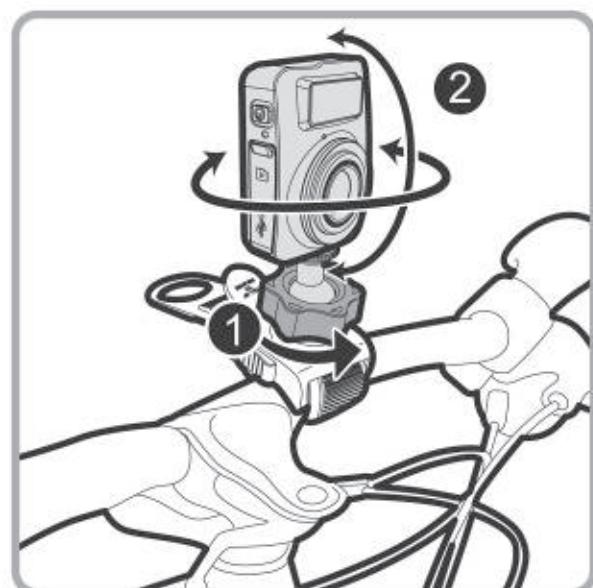
2. ノブを締め付け、機器がしっかりと固定されていることを確認します。



3. 自転車マウントのゴム製ハンドを自転車ハンドルの回りと受け部を通して回し、ぴったりとフィットするまでゴム製ハンドを後方に引きます。



4. ノブを緩め、機器を垂直または水平に調整します。



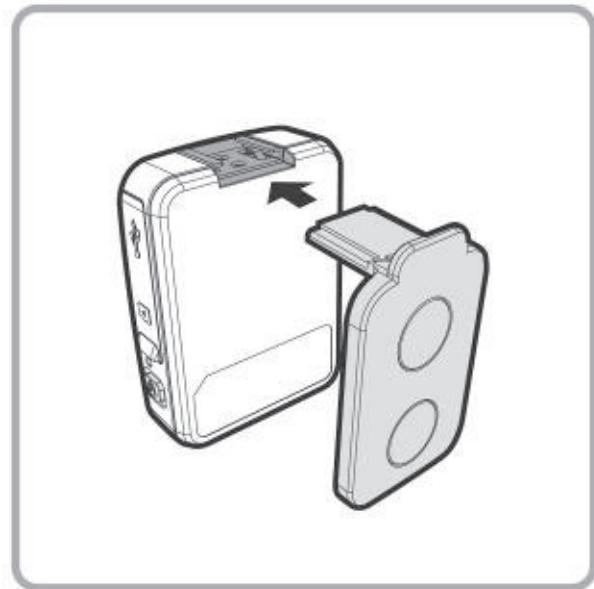
5. ノブを締め付け、機器がしっかりと固定されていることを確認します。

6. 自転車マウントを取り外すには、まずラッチノブを緩め支持から機器を取り外し、続いて自転車マウントのラッチを押してゴム製ハンドを緩めます。



2.5.3 磁石マウントに取り付ける (オプション)

1. ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、磁石マウント固定ラッチを機器の支持受け部に押し込みます。



2. 磁石マウントが機器にしっかりと固定されていることを確認します。

2.5.4 三脚マウントに取り付ける (オプション)

1. ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、三脚アダプターラッチを機器の支持受け部に押し込みます。



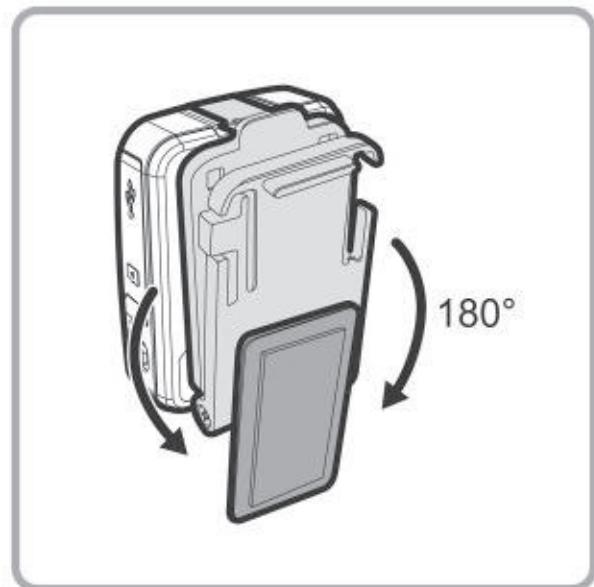
2. 三脚アダプターが機器にしっかりと固定されていることを確認します。

2.5.5 デスクトップマウントに取り付ける (オプション)

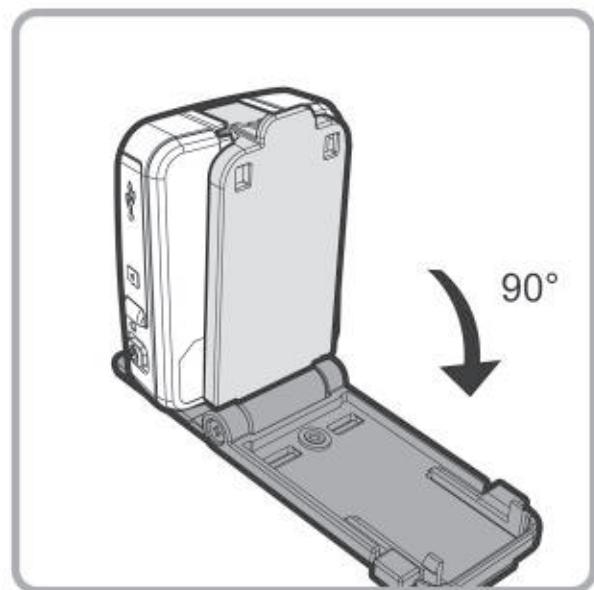
1. ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、デスクトップマウントラッチを機器の支持受け部に押し込みます。



2. デスクトップマウントが機器にしっかりと固定されていることを確認します。
3. デスクトップマウント台を180度時計回りまたは反時計回りに広げます。

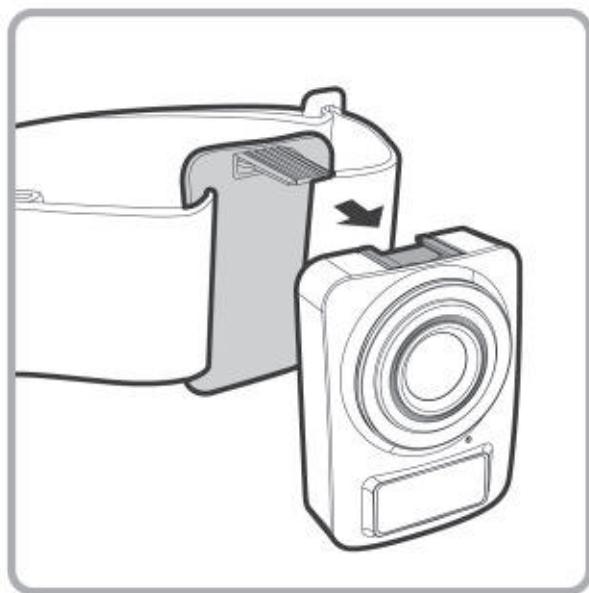


4. デスクトップマウントを90度垂直にフリップさせ、平らなデスクトップに立てます。デスクトップマウントは、機器を90度調整できます。

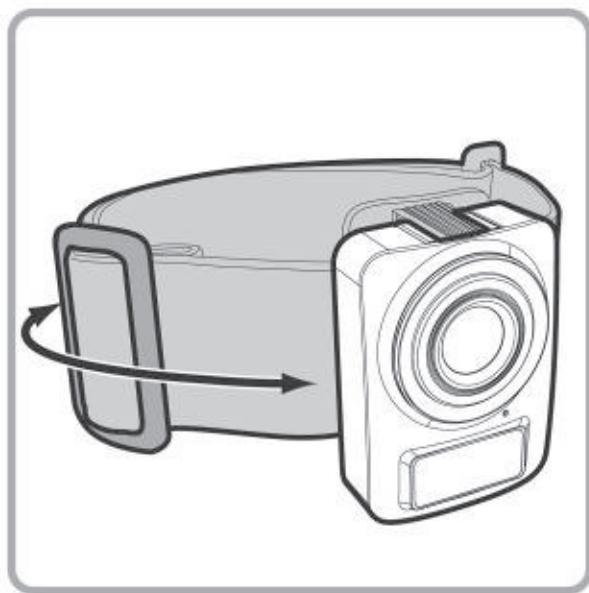


2.5.6 ヘッドマウントに取り付ける (オプション)

1. ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、ヘッドマウントラッチを機器の支持受け部に押し込みます。

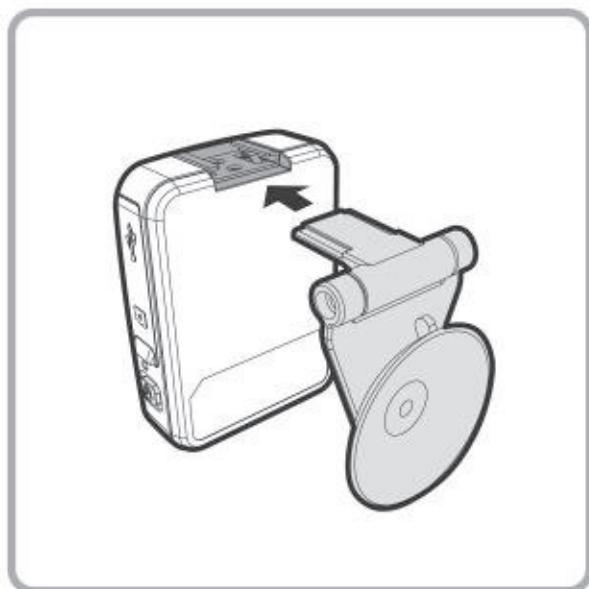


2. ヘッドマウントが機器にしっかりと固定されていることを確認します。
3. バンドがヘッドサイズにぴったりと合うように、布バンドのバックルを調整します。

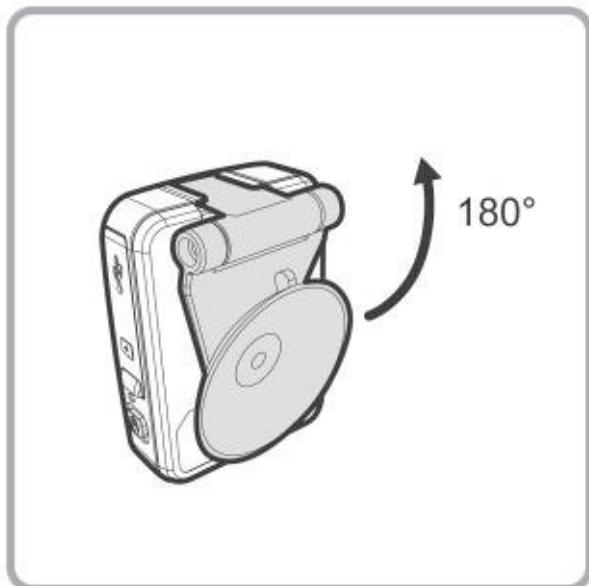


2.5.7 吸盤マウントに取り付ける (オプション)

1. ラッチがかちっとなって所定の位置に収まるまで、吸盤マウントラッチを機器の支持受け部に押し込みます。



2. 吸盤マウントが機器にしっかりと固定されていることを確認します。
3. 吸盤マウントの軸は 180度調整可能です。



2.6 防水ケースの使用 (オプション)

1. レンズの位置に従って、機器を防水ケースの前面に取り付けます。



2. バックルの輪をケースの上部に持ち上げ、機器が前面ケースにしっかりと取り付けられていることを確認し、続いて背面カバーを閉じます。



- 防水ケースの上部のバックルの輪を後方に押し付けて、背面カバーにラッチフックをかみ合わせます。



- 続いて、防水ケースの上部のバックルの輪が固定位置にくるように、下前方に押します。



- 防水ケースに隙間がないこと、またバックルの輪が防水ケースにしっかりと固定されていることを確認します。
- 防水ケースを取り外すには、手順4 と手順3 の逆の順序に従って防水ケースの上部のバックルの輪を緩めます。

3 初期セットアップ

Micro SD カードをカメラ機器に取り付けます

(Class 10 以上の定格、最大 32GB)。

3.1 カメラアプリケーションのインストール

カメラは、アプリを通してモバイル端末に接続できます。初めて使用するとき、モバイル端末用の [Life Cam] アプリをインストールしてください。

1. Google Play または App Store から Life Cam アプリをダウンロードします。
2. アプリをインストールします。



アプリのレイアウトと機能は、ソフトウェアバージョンによって変わることがあります。更新については、Google Play または APP Store を参照してください。

3.2 Wi-Fiの接続

1. [電源] ボタンを押して本機の電源をオンにします。
2. [Wi-Fi] ボタンを押して、ワイヤレスネットワークをアクティブにします。
3. モバイル端末の Wi-Fi 機能を使用して、リストから本機の ID を検索します。それぞれの機器には、固有の ID 番号 : i3XXXXXX (最後の 2 衔がパスワードの最後の 2 衔と同じ場合、お使いの機器がつながります)があります。
4. Wi-Fi パスワードを入力します (LCM ディスプレイで 4 衔の数字/文字を 2 度繰り返したのが、Wi-Fi パスワードになります。例えば、LCM ディスプレイに「1234」が表示されている場合、Wi-Fi パスワードは 12341234 になります)。

iOS / Android ユーザーの場合 :

モバイル端末の [設定] → [Wi-Fi] → [機器 ID 番号 : i3XXXXXX の選択] → [パスワードの入力] → [接続] を使用します

5. Life Cam アプリ  を実行します。機器の LCM ディスプレイに  が表示されると、接続が確立したことを示します。

注意 :

1. 本機の Wi-Fi 機能がアクティブになっており、モバイル端末が Wi-Fi 信号を受信していることを確認してから、Life Cam アプリを実行します。さもないと、アプリは終了します。
2. モバイル端末は、間に建物を挟まずに本機から最大 10m の距離の範囲内に設置する必要があります。
3. 本機の Wi-Fi 機能がモバイル端末に接続されない状態で 3 分間アクティブになっていたり、接続が切れたりすると、Wi-Fi 機能は自動的に停止し、Wi-Fi 機能を再びアクティブにする必要があります。
4. 本機を使用する前に、録画されたビデオがモバイル端末の日付と時間設定と一致するように、モバイル端末の日付と時間を正しく設定する必要があります。
5. モバイル端末に本機を接続すると、本機のすべてのモードスイッチ、録画および Wi-Fi 操作ボタンは操作不可能になります。すべての操作は Life Cam アプリを通して実行する必要があります。
6. Life Cam アプリの言語はモバイル端末の言語と一致しますが、その言語が内蔵されていない場合デフォルトの言語になります。

4 Life Camアプリケーションの使用

注意：

- 本書のLife Camアプリケーションに関する説明は、Android版のバージョンR.1.28.32(2016年11月8日版)を元に説明しています。
アプリのバージョンが異なる場合、またはiOS版の場合、アイコンのレイアウトおよび機能が異なる場合があります。
- アプリケーションの[戻る]操作は、OSのバージョンおよび端末の種類により異なります。

4.1 カメラに接続する

接続したカメラの機器 ID 番号（「3.2 Wi-Fiの接続」の手順3を参照）をタップすると、ライブ映像が表示されます。



注意：

「Connection to Camera failed, please ensure Wi-Fi connection is working.」または「Please connect camera wifi i3XXXXXX」と表示された場合、Wi-Fi接続がされていません。Wi-Fi接続をやり直してください。

4.2 ビデオ録画

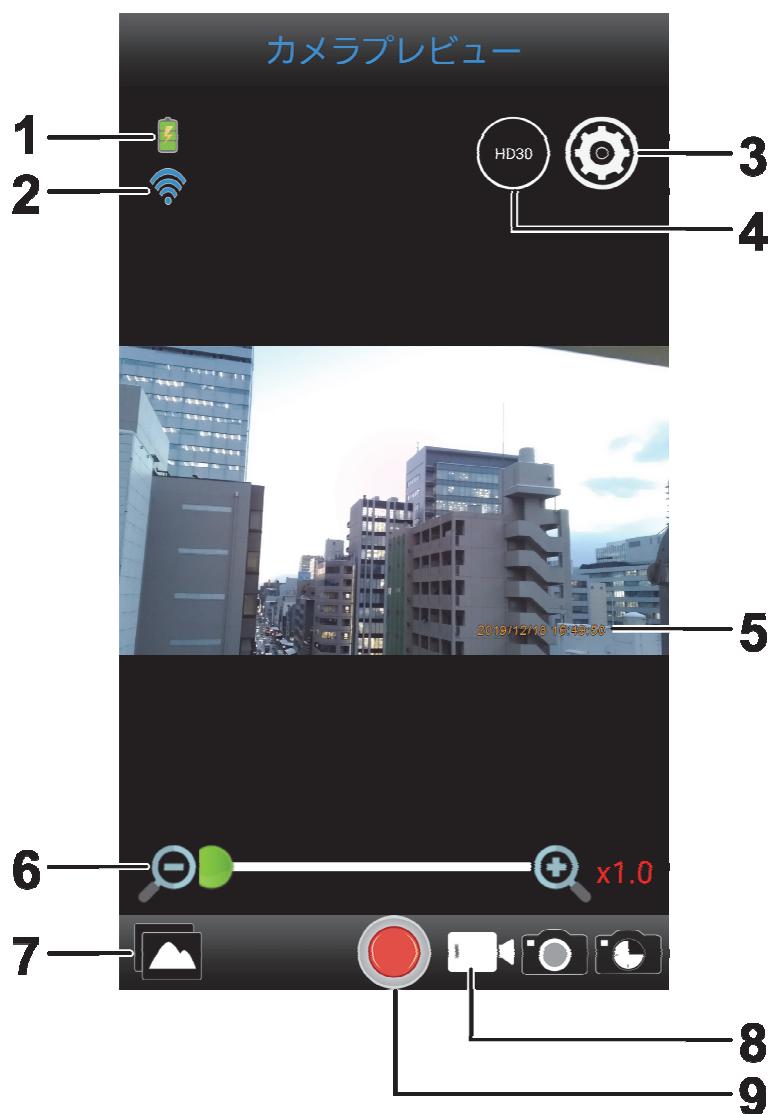
この機能を使用して、自分のライフストーリー、旅行日記、またはスポーツクリップ等を録画できます。

1.  をタップして、録画モードに切り替えます。
2.  をタップして、ビデオ録画に関する設定を行います。
設定後、[戻る]アイコンをタップします。
3.  をタップして、ビデオ解像度の設定を行います。
(1920x1280 30fps/ 1280x720 30fps)
4.  をタップすると、ビデオの録画を開始します。
撮影ファイルは、カメラに自動的に保存されます。
5.  を再びタップすると、録画を停止します。

注意 :

ビデオを録画する前に、「ビュー回転」を設定して、ビデオの表示向きを変更します。
「4.1.2 低速度撮影設定メニュー ビュー回転」を参照してください。

4.2.1 ビデオ録画画面



番号	アイコン	項目	説明
1		Wi-Fi ステータス	Wi-Fi電波の感度を示します。
2		バッテリー ¹ ステータス	バッテリー電源の残量を表示します。
3		設定	ビデオ録画時の設定を行います。
4		ビデオ解像度	ビデオ解像度を設定します。 (1920x1080 30fps / 1280x720 30fps)

番号	アイコン	項目	説明
5	年/月/日 時/分/秒	日付と時間	現在の録画日と時間を表示します。 「日付プリント」設定が「オン」の場合に表示されます。
6		ズームインジケーター	ズームステータスを示します。  /  をタップすることでズームを調整できます。 (x1.0~x2.4)
7		再生	再生モードに入ります。
8		録画モード	 (黒色) の場合、タップすると、録画モード画面に切り替わります。  (白色) の場合、既に録画モード画面が表示されています。
9		録画	 をタップすると録画を開始し、  を再びタップすると停止します。

注意 :

iOSのモバイル端末にAVI形式のビデオをダウンロードした場合、iOSはAVIファイル形式に対応していないので正しくダウンロードできません。
ファイルを閲覧するには、コンピュータまたは他のメディアプレイヤーを使用してください。

「4.1.2 録画設定メニュー ファイル形式」を参照してください。

4.2.2 ビデオ録画設定メニュー

をタップすると、設定画面が表示されます。

メニュー項目と設定項目については、下表をご参照ください。

メニュー項目	説明	設定項目
音声録画	音声録画を設定します。	オン / オフ
ループ録画	メモリカードの容量がいっぱいになった場合、古いファイルから上書きされます。	オン / オフ
ビューア回転	撮影する前に、ビデオの表示向きを変更します。	オフ / 垂直フリップ / 180度回転
日付プリント	録画するビデオに、日付と時間を刻印します。	オン / オフ
ビープ音	操作時にビープ音を鳴らします。	オン / オフ
ファイル形式	録画するビデオファイルの形式を設定します。	AVI / MOV
フリッカレス	ちらつきを防止するため、使用する地域の周波数を設定します。 周波数は地域によって異なります。 本機を使用する地域の周波数はお近くの電力会社にてご確認ください。	50Hz / 60Hz
レコーダー フォーマット	本機に挿入されたメモリカードをフォーマットします。カードのファイルはすべて消去されます。	はい / いいえ
アプリ バージョン	現在のアプリケーションバージョンを示します。	—
ファーム ウェア	現在のファームウェアバージョンを示します。	—
製品名	本機のモデル番号を表示します。	i3

4.3 写真の撮影

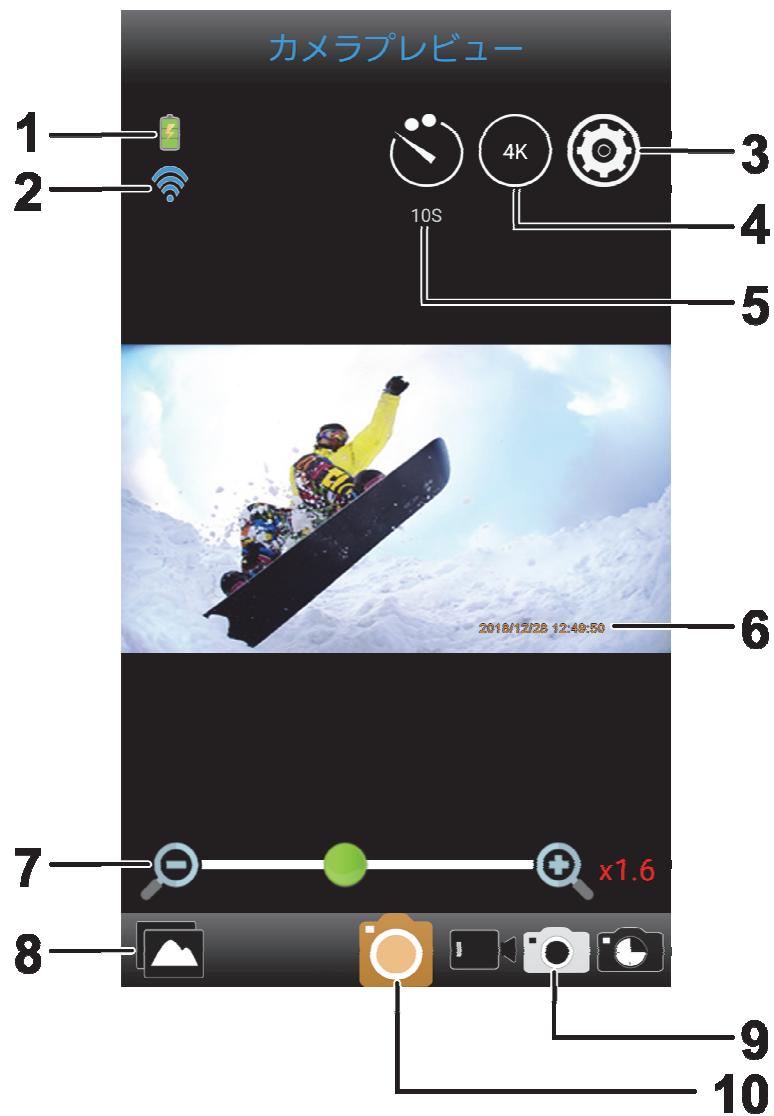
この機能を使用して、風景や人物などの写真を撮影できます。

1.  をタップして、写真撮影モードに切り替えます。
2.  をタップして、写真撮影に関する設定を行います。
設定後、[戻る]アイコンをタップします。
3.  をタップして、写真解像度の設定を行います。
(4K(3840x2160) / 5M(2576x1932) / 2M(1920x1080))
4.  をタップして、セルフタイマーの設定を行います。
(OFF / 5秒 / 10秒)
5.  をタップして、画像を撮影(キャプチャ)します。
撮影ファイルは、カメラに自動的に保存されます。

注意 :

1. 「美しさ」機能を使用しているとき、アルゴリズムに約8秒かかります。
しばらくお待ちください。
「4.2.2 写真撮影設定メニュー 美しさ」を参照してください。
2. 画像を撮影する前に、「ビュー回転」を設定して、画像の表示向きを変更します。
「4.2.2 写真撮影設定メニュー ビュー回転」を参照してください。

4.3.1 写真撮影画面



番号	アイコン	項目	説明
1		Wi-Fi ステータス	Wi-Fi電波の感度を示します。
2		バッテリー ステータス	バッテリー電源の残量を表示します。
3		設定	写真撮影時の設定を行います。
4		写真解像度	写真解像度を設定します。 (4K(3840x2160) / 5M(2576x1932) / 2M(1920x1080))
5		セルフ タイマー	セルフトайマーを設定します。 (OFF / 5s / 10s)
6	年/月/日 時/分/秒	日付と時間	現在の時間を表示します。 設定画面内の「日付プリント」設定が 「オン」の場合に表示されます。
7		ズームインジ ケーター	ズームステータスを示します。 / をタップすることでズーム を調整できます。 (x1.0~x2.4)
8		再生	再生モードに入ります。
9		写真撮影 モード	(黒色) の場合、タップすると、 写真撮影モード画面に切り替わります。 (白色) の場合、既に写真撮影 モード画面が表示されています。
10		撮影	タップすると、写真的撮影を開始しま す。

4.3.2 写真撮影設定メニュー

をタップすると、設定画面が表示されます。

メニュー項目と設定項目については、下表をご参照ください。

メニュー項目	説明	設定項目
美しさ	美しさを設定します。	0 / 1 / 2
連続撮影	連続(連写)撮影を設定します。	オフ / 3写真 / 5写真
ビュー回転	撮影する前に、ビデオの表示向きを変更します。	オフ / 垂直フリップ / 180度回転
日付プリント	撮影する写真に、日付と時間を刻印します。	オン / オフ
ビープ音	操作時にビープ音を鳴らします。	オン / オフ
ファイル形式	録画するビデオファイルの形式を設定します。 なお、写真ファイルは、JPG形式で保存されます。	AVI / MOV
フリッカレス	ちらつきを防止するため、使用する地域の周波数を設定します。 周波数は地域によって異なります。本機を使用する地域の周波数はお近くの電力会社にてご確認ください。	50Hz / 60Hz
レコーダー フォーマット	本機に挿入されたメモリカードをフォーマットします。カードのファイルはすべて消去されます。	はい / いいえ
アプリ バージョン	現在のアプリケーションバージョンを示します。	—
ファーム ウェア	現在のファームウェアバージョンを示します。	—
製品名	本機のモデル番号を表示します。	i3

4.4 低速度撮影ビデオ (タイムラプス)

一定間隔をあけて連続撮影した静止画を、ならべて動画に見せる「タイムラプス動画」を撮影することができます。

この機能を使用して建設設計画、気象変化、樹木の生長、開花などの記録を録画することができます。

1.  をタップして、低速度撮影モードに切り替えます。
2.  をタップして、低速度撮影に関する設定を行います。特に、以下のメニュー項目を設定します。
 - ・ タイムラプス間隔 (低速度撮影モードの時間間隔)
(5 Sec / 10 Sec / 30 Sec / 1 Min / 5 Min / 10 Min / 30 Min)
 - ・ フレームレート (画像再生時の 1 秒当たりのフレーム数)
(3 fps / 5 fps / 10 fps)
 - ・ 保存タイプ (ファイルの保存形式)
(画像 / ビデオ / 画像/ビデオ)
(画像形式はJPG / ビデオ形式はAVI / MOVを選択)。
 - ・ 電源節約モードの設定 (オン / オフ)

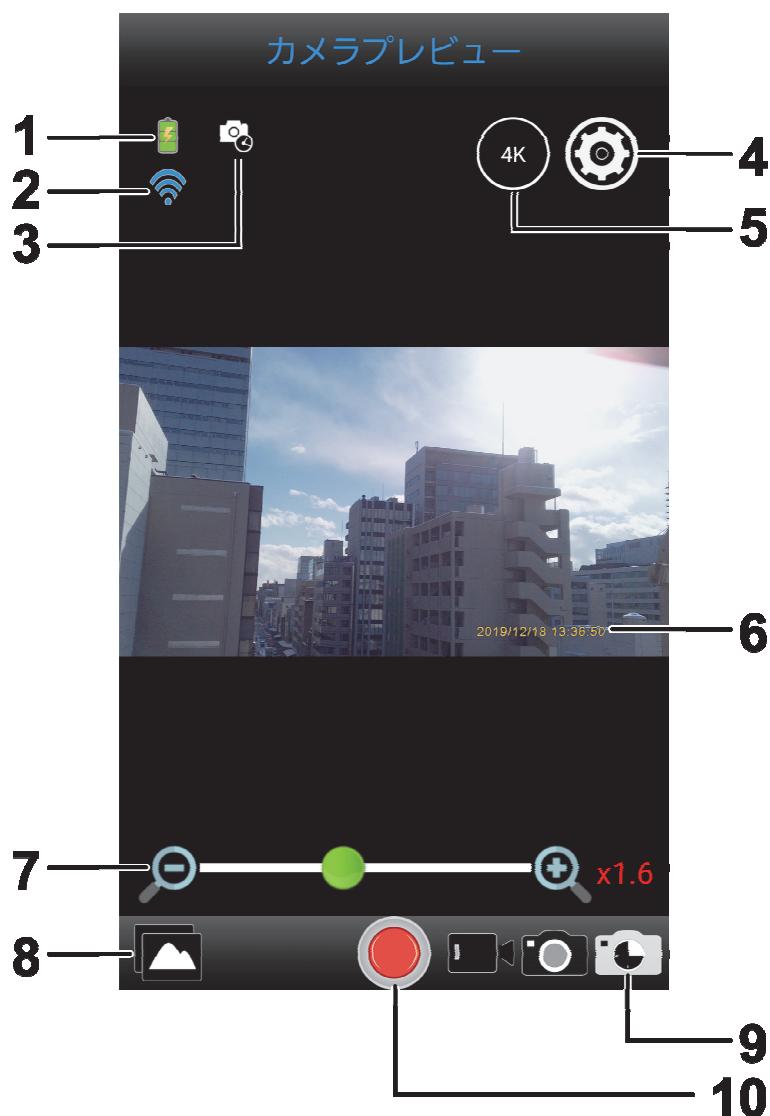
設定後、[戻る]アイコンをタップします。

3.  をタップして、写真撮影解像度の設定を行います。
(4K(3840x2160) / 5M(2576x1932) / 2M(1920x1080))
4.  をタップすると、写真の撮影を開始します。
撮影ファイルは、カメラに自動的に保存されます。
5.  を再びタップすると、撮影を停止します。

注意：

1. タイムラプス撮影の設定は、おおよその時間で、約1秒の許容誤差があります。
「4.3.2 低速度撮影設定メニュー タイムラプス」を参照してください。
2. メモリカードの容量がなくなる、または本機のバッテリー残量がなくなると、低速度撮影機能は停止します。低速度撮影を開始する前に、前もって画像の枚数を計算するか電源節約モードを「オン」にするようにお勧めします。
「4.3.2 低速度撮影設定メニュー 電源節約モード」を参照してください。
3. タイムラプスの撮影間隔が「5 Sec」の場合、電源節約モードを有効になりません。
4. 低速度撮影モードで録画されたビデオ映像を再生しているとき、再生速度(毎秒の画像数)はフレームレート設定に従います。
「4.3.2 低速度撮影設定メニュー フレームレート」を参照してください。
5. 画像を撮影する前に、「ビューア回転」を設定して、画像の表示向きを変更します。
「4.3.2 低速度撮影設定メニュー ビューア回転」を参照してください。

4.4.1 低速度撮影画面



番号	アイコン	項目	説明
1		Wi-Fi ステータス	Wi-Fi電波の感度を示します。
2		バッテリー ¹ ステータス	バッテリー電源の残量を表示します。
3		タイムラプス モード表示	低速度撮影(タイムラプス)モードの選択時に表示します。
4		設定	低速度撮影(タイムラプス)時の設定を行います。
5		写真解像度	写真解像度を設定します。 (4K(3840x2160) / 5M(2576x1932) / 2M(1920x1080))
6	年/月/日 時/分/秒	日付と時間	現在の時間を表示します。 設定画面内の「日付プリント」設定が「オン」の場合に表示されます。
7		ズームインジケーター	ズームステータスを示します。 / をタップすることでズームを調整できます。 (x1.0~x2.4)
8		再生	再生モードに入ります。
9		低速度撮影 モード	(黒色) の場合、タップすると、低速度撮影モード画面に切り替わります。 (白色) の場合、既に低速度撮影モード画面が表示されています。
10		撮影	をタップすると撮影を開始し、 を再びタップすると停止します。

4.4.2 低速度撮影設定メニュー

をタップすると、設定画面が表示されます。

メニュー項目と設定項目については、下表をご参照ください。

メニュー項目	説明	設定項目
タイムラプス 間隔	低速度撮影(タイムラプス)モードの時間間隔を設定します。	5 Sec / 10 Sec / 30 Sec / 1 Min / 5 Min / 10 Min / 30 Min
フレーム レート	画像再生時の1秒当たりのフレーム数を設定します。	3 fps / 5 fps / 10 fps
保存タイプ	低速度撮影モード時のファイルの保存形式を設定します。	画像 / ビデオ / 画像/ビデオ
電源節約モード	電源節約モードを設定します。	オン / オフ
ビューア回転	撮影する前に、ビデオの表示向きを変更します。	オフ / 垂直フリップ / 180度回転
日付プリント	撮影する写真に、日付と時間を刻印します。	オン / オフ
ビープ音	操作時にビープ音を鳴らします。	オン / オフ
ファイル形式	録画するビデオファイルの形式を設定します。なお、写真ファイルは、JPG形式で保存されます。	AVI / MOV
フリッカレス	ちらつきを防止するため、使用する地域の周波数を設定します。 周波数は地域によって異なります。 本機を使用する地域の周波数はお近くの電力会社にてご確認ください。	50Hz / 60Hz
アプリ バージョン	現在のアプリケーションバージョンを示します。	—
ファーム ウェア	現在のファームウェアバージョンを示します。	—
製品名	本機のモデル番号を表示します。	i3

4.5 画像の表示とビデオの再生

この機能を使用して画像とビデオを表示できます。

1. 画面左下側の  をタップし、再生メニューを表示させます。
2. 再生する画像またはビデオのサムネイルをタップすると、選択した画像の表示またはビデオの再生を行います。
3. 画像やビデオの再生画面の下側のアイコンで、表示されているファイルを削除またはダウンロードできます。
 - ・  をタップすると、ファイルを削除します。
 - ・  をタップすると、ファイルをダウンロードします。

注意 :

Life Camアプリでプレビューできるのは、最近撮影されたファイルから約800枚までです。録画したすべてのファイル全体を見たい場合、コンピュータまたはその他のメディアにファイルをコピーしてから確認してください。

4.5.1 画像の表示

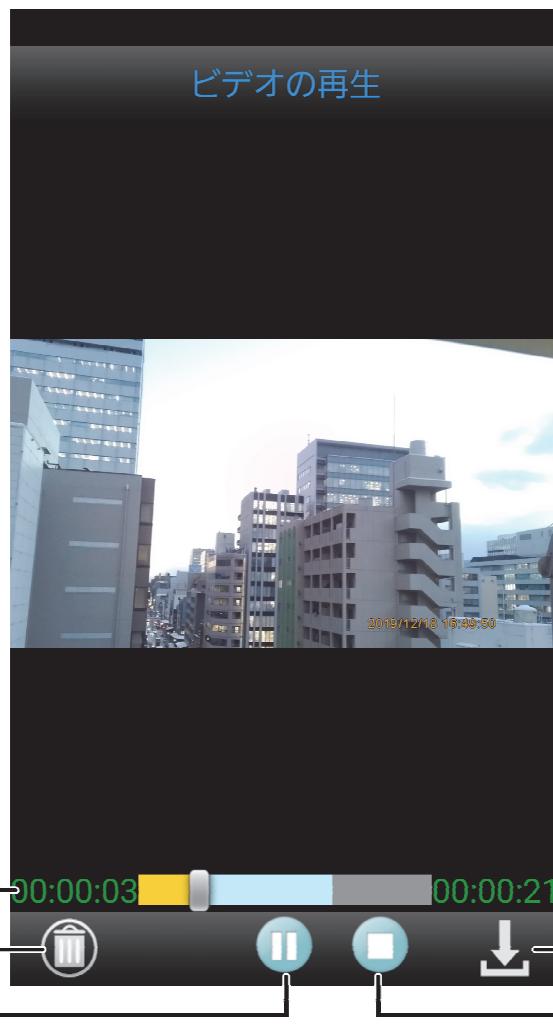
写真に触れて、全画面で表示します。



番号	アイコン	項目	説明
1	<	前へ	前の写真に切り替えます。
2	>	次へ	次の写真に切り替えます。
3	trash icon	削除	表示されている画像を削除します。
4	download icon	ダウンロード	表示されている画像をダウンロードします。

4.5.2 ビデオの再生

ビデオに触れて、全画面で再生します。



番号	アイコン	項目	説明
1	00:00:03	現在の再生時間	再生中のビデオ再生時間を示します。
2	00:00:21	合計の継続時間	合計のビデオ継続時間を示します。
3		削除	再生中のビデオを削除します。
4		ダウンロード	再生中のビデオをダウンロードします。

番号	アイコン	項目	説明
5		一時停止	再生中のビデオを一時停止します。
		再生	一時停止中のビデオを再生します。
6		停止	ビデオ再生を停止します。

注意 :

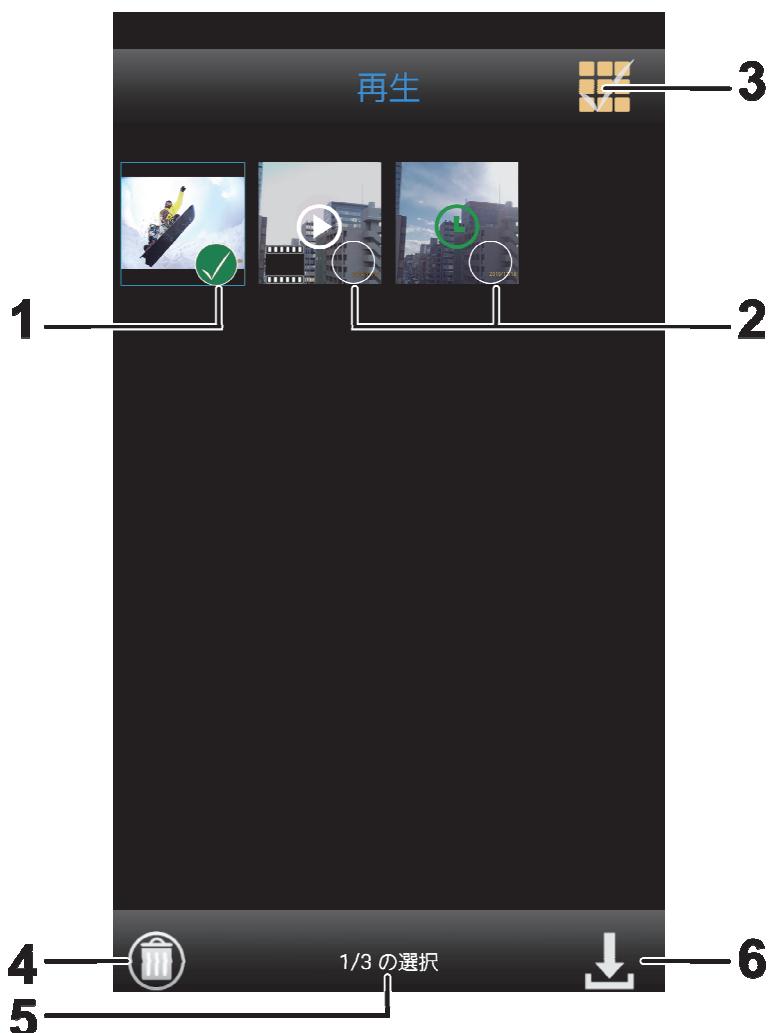
1. 「低速度撮影」を使用して録画されたビデオは一連の画像になるため、音声はありません。
2. Life Camアプリは、オーディオ再生なしでビデオをプレビューするためにのみ適用できます。完全にそろったビデオコンテンツを表示するには、ファイルをモバイル端末またはPCにダウンロードして再生します。
3. 削除されたファイルは復元できません。削除の前に必ずファイルをバックアップしてください。
4. 画像とビデオファイルは、モバイル端末の内部メモリにダウンロードできます。モバイル端末のアプリケーションプログラムを使用して、ファイルを表示してください。
5. ダウンロードしたファイルが再生できない場合、または音が出ない場合、ご使用のモバイル端末がファイル形式をサポートしていないことを意味します。ファイルに問題はありません。VLCメディアプレイヤーなどの動画再生アプリをインストールして、再生するようにお勧めします。
6. iOSのモバイル端末 : 解像度の制限により、録画したビデオをモバイル端末にダウンロードできない結果を引き起こすことがあります。録画したビデオをインターネットにアップロードする場合、モバイル端末でサポートされるビデオ解像度をプリセットするようにお勧めします。または、コンピュータを使用してメモリカードのファイルを読み取ることができます。

4.6 画像とビデオのダウンロード

画像とビデオをモバイル端末にダウンロードします。

1. 画面左下側の  をタップして、再生メニューに入ります。
2. 画面左下側の  をタップします。
3. ダウンロードする画像またはビデオのサムネイルをタップします。選択したファイルには、 マークが表示されます。
4. 「ダウンロードしますか？」と表示されます。
[ダウンロード]をタップします。
5. ダウンロードマネージャーが表示され、ダウンロードを開始します。
6. ダウンロードが完了したら、[OK]をタップします。

4.6.1 ダウンロード画面の表示



番号	アイコン	項目	説明
1	✓	選択中	選択されているファイルです。
2	○	未選択	選択されていないファイルです。
3	grid✓	全選択	全てのファイルを選択します。
4	trash	削除	選択されている画像/ビデオを削除します。
5	1 / 3	選択ファイル数	選択されているファイル数です。
6	download	ダウンロード	選択されている画像/ビデオのダウンロードを開始します。

4.7 iOS版Life Camアプリケーション

iOS版のLife Camアプリケーションの画面説明です。

注意：

1. 本紙の説明は、バージョン1.3.33版にて説明しています。
バージョンが異なる場合、アイコンのレイアウトおよび機能が異なる場合があります。
2. 画面内アイコンの解説については、4.2項から4.6項を参照してください。

4.7.1 起動画面

接続したカメラの機器 ID 番号（「3.2 Wi-Fiの接続」の手順3を参照）
をタップすると、ライブ映像が表示されます。



4.7.2 ビデオ録画画面

1.  をタップして、録画モードに切り替えます。
2.  をタップして、ビデオ録画に関する設定を行います。
設定する内容については、4.2項を参照してください。
3.  をタップして、ビデオ解像度の設定を行います。
4.  をタップすると、ビデオの録画を開始します。
5.  を再びタップすると、録画を停止します。



4.7.3 写真撮影画面

1.  をタップして、写真撮影モードに切り替えます。
2.  をタップして、写真撮影に関する設定を行います。
設定する内容については、4.3項を参照してください。
3.  をタップして、写真解像度の設定を行います。
4.  をタップして、セルフタイマーの設定を行います。
5.  をタップして、画像を撮影(キャプチャ)します。



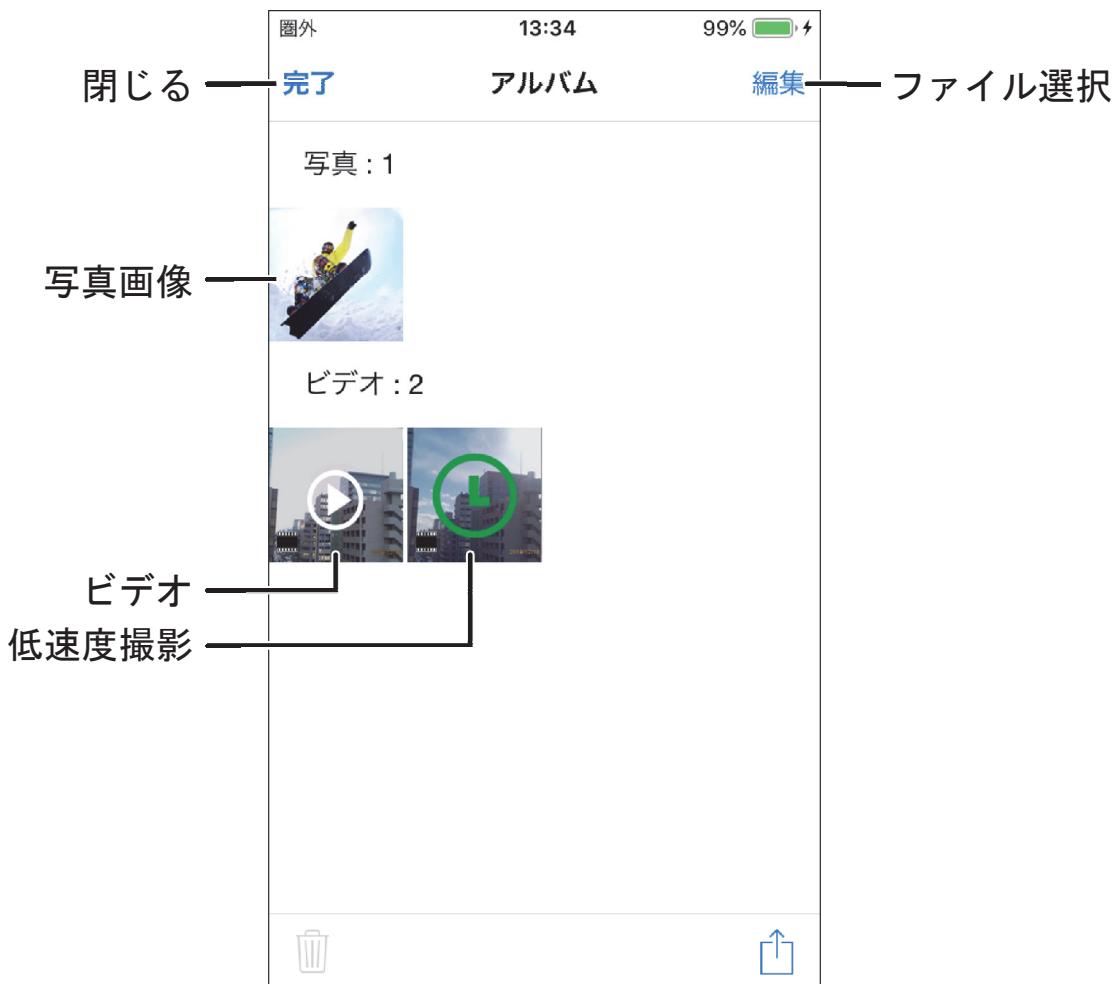
4.7.4 低速度撮影(タイムラプス)画面

1.  をタップして、低速度撮影モードに切り替えます。
2.  をタップして、低速度撮影に関する設定を行います。設定する内容については、4.4項を参照してください。
3.  をタップして、写真撮影解像度の設定を行います。
4.  をタップすると、写真の撮影を開始します。
5.  を再びタップすると、撮影を停止します。



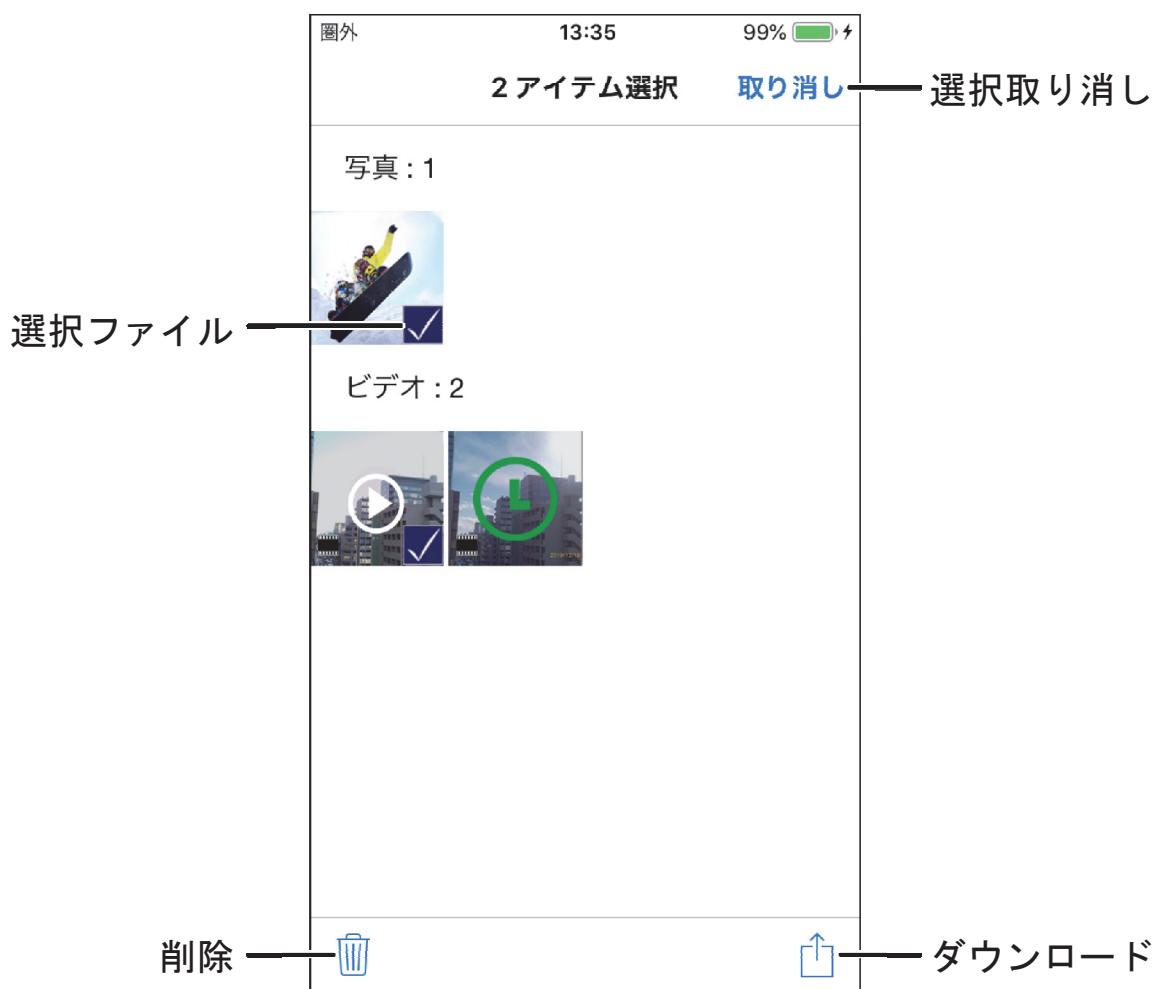
4.7.5 再生画面

1. 画面左下側の  をタップし、再生メニューを表示させます。
2. 再生する画像またはビデオのサムネイルをタップすると、選択した画像の表示またはビデオの再生を行います。



4.7.6 ダウンロード・削除画面

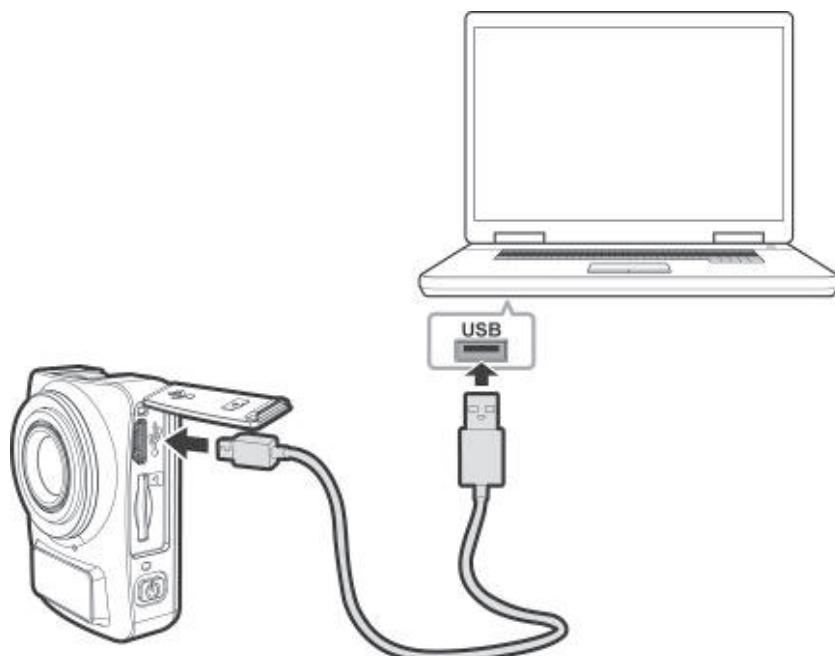
1. 画面左下側の  をタップし、再生メニューを表示させます。
2. ビデオ／写真のサムネイルをタップします。
選択したファイルには、 マークが表示されます。
3.  をタップすると、選択したファイルをダウンロードします。
 アイコンを選択し、[ダウンロード確定]をタップすると、ダウンロードを開始します。
4.  をタップすると、選択したファイルを削除します。



5 コンピュータへの接続

デバイスをデスクトップコンピュータまたはノートPCに接続して、ファイルを転送・表示できます。

1. USB / メモリカードスロットの防水カバーを開きます。
2. MicroUSBケーブルを機器のポートに接続します。
3. MicroUSBケーブルのもう一方の端を、コンピュータの空きUSBポートに接続します。



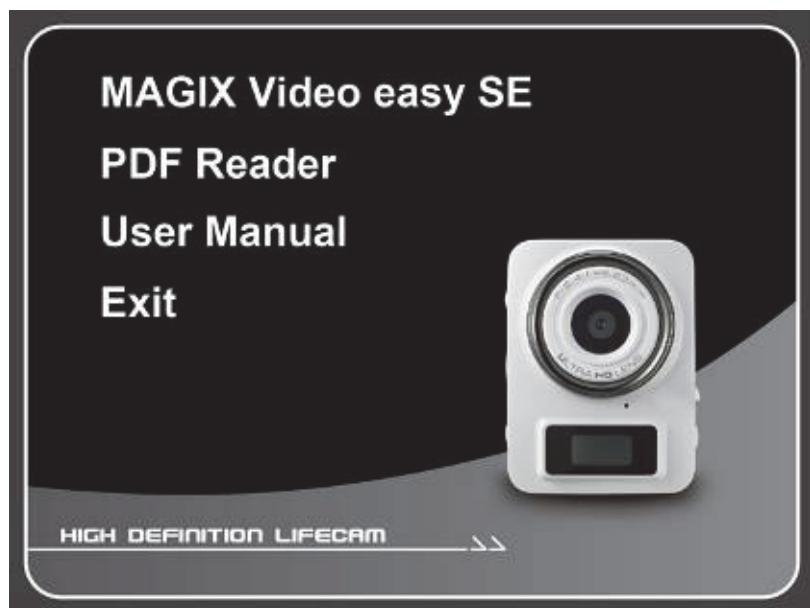
4. [電源] ボタンを押してデバイスのスイッチをオンすることで、デバイスをコンピュータに接続することができます。
5. USB/メモリカードスロットが防水カバーでしっかりと密閉されていることを確認してください。防水カバーでしっかりと密閉することで、生活防水が有効になります。



6 ソフトウェアのインストール

1. 付属のCD-ROMを、光学ドライブに挿入します。
2. CDが自動的に実行しない場合は、Windowsファイルマネージャーを用いて、CD内の `Install_CD.exe` ファイルを実行します。

次の画面が表示されます。



3. [メニュー]項目を押してから、画面の指示に従ってインストール処理を開始してください。

7 編集用ソフトウェアの紹介



MAGIX Video easy SE は、初心者向け動画編集用ソフトウェアです。大きなアイコンで直観的に操作できるインターフェースで、ヘルプ機能も広範囲なので、まったく経験がなくても、撮影した録画を素晴らしい映像に変換することができます。

撮影した画像、映像および音楽を、オンラインで友人・家族と共有できます。

- 自分自身のWebアドレスの付いた無料のオンラインアルバム。
- 高品質設計のテンプレート。
- ユニークなデザイン。
- スライドショーにテキスト・音楽・エフェクトをプラス。
- ビデオをアップロード・再生可能。
- 詳細情報については <http://www.magix.com/us/> をご覧ください。

システム要件：Windows XP / Vista / Win 7 / Win 8

注意：

1. MAGIX Video easy SEソフトウェアは、Windows OSに対してのみ適用可能です。
2. Magix編集ソフトウェアを使用する前に、QuickTimeビデオプレーヤーをダウンロードしておいてください。

8 仕様

項目	説明
イメージセンサー	8MP、1/3.2 インチ CMOS
F/NO	F2.4
レンズ	固定フォーカスレンズ
フォーカス範囲	80cm～無限
低速度撮影 (タイムラプス)	解像度：4K (3840×2160)、5M (2576×1932)、 2M (1920x1080) 形式：JPG、AVI / MOV
静止画像	解像度：4K (3840×2160)、5M (2576×1932)、 2M (1920x1080) 形式：JPG
ムービークリップ	解像度：FHD (1080P/30fps); HD30 (720P/30fps) 形式：AVI / MOV
シャッター	電子シャッター 自動：1/60 ~ 1/4000 秒
ISO	自動
ホワイトバランス	自動
マイクロフォン	有
ブザー	有
インターフェース	Micro USB
防水機能	IPX5 防水ケース用IPX8 (オプション)

項目	説明
ストレージ メディア	Micro SD (HC,XC) Class 10 以上、最大32GB
バッテリー	内蔵 700mAh、リチウムポリマー
内蔵バッテリー 稼働時間	タイムラプス撮影時：10秒間隔：約2時間 動画撮影時：Wi-Fi ON時：約60分 Wi-Fi OFF時：約80分
録画可能ファイル数 microSDカード 32GB使用時	タイムラプス撮影時：約26ファイル：約150時間 (4K、インターバル30秒、10fps設定時) 動画撮影：約100ファイル：約5時間 (ビデオ解像度1920x1280 30fps設定時)
動作温度	0～50°C
動作湿度	0～95% RH
保管温度	-20～70°C
寸法	38.5 x 50.3 x 20.4 (mm)
重量	約 36g (メモリカードなし)

内蔵 IEEE 802.11n Wi-Fi モジュール：WN7911B-WM

周波数範囲	2412～2462MHz
チャンネルリスト	Ch1～Ch11

工事設計認証取得の特定無線設備内蔵

CONTAINS APPROVED RADIO MODULE /



R 201-140251
T D 14-0080 201

© 2014-2019 LET'S Corporation All rights reserved.

2019/12 Ver.2.0